



タイワンガサミ（エビ目ガサミ科）

大きさ：甲長 7cm 前後。

特 徴：砂場にすむカニで、体は横長、体の左右に大きなトゲが1本ある。ハサミは大きく、一番下の脚はヒレ状になっている。 食用にされている。

分 布：相模湾以南の太平洋岸、山形県以南の日本海岸、沖縄諸島。

写真の個体は、泡瀬干潟の砂州周辺のウミヒルモが自生する藻場の砂地にて、観察された。

気持ち良さそうに、浅い海水中を遊泳していた。 ちょっと、触ろうとしたら、慌てて砂の中にもぐってしまった。